

MAEBASHI 2018▶2019 WEEKLY REPORT

インスピレーションになろう
Be the Inspiration



2018. 7. 31 (火)
第 3099 回 例会報告
例会日…火曜日(12:10)～群馬ロイヤルホテル
(第1回 昭和28年9月8日創立)

会 長…宮崎 瑞穂 幹 事…温井 尚久
クラブ会報委員長…江原 友樹 編 集 者…高橋 善明

ホームページ URL <http://www.maebashi-rc.jp/>
電子メールアドレス office@maebashi-rc.gr.jp
maebashi@rid2840.jp

点 鐘 宮崎会長



ロータリーソング 「奉仕の理想」

司 会 伊藤副幹事

ビジター

◎ R I 第2610地区

地区職業奉仕委員長

地区職業奉仕副委員長

地区副幹事

地区 R 財団副委員長

林 清滋 さん
岡田 等 さん
吉田 大介 さん
青山 和也 さん



ビジター挨拶

◎地区職業奉仕委員長

林 清滋 さん



会長報告 宮崎会長

まず会長報告です。前回の例会の後に友好クラブである新潟ロータリークラブの納涼例会に、会員と家族合わせて総勢29名で行ってまいりました。当日も非常に暑く、バスの冷房が故障していたのか冷房能力不足で車内が本当に暑くて参りました。新潟ロータリークラブでは会長などのお出迎えをいただきました。例会では若槻良宏会長がこれまでの両クラブの友好の歴史を話していただき、特に前橋クラブのコールグローリ

ア発足の経緯については私も初めて聞きました。その後地元の芸子さんによる踊りや、力強い萬代太鼓の披露があり、さらに、新潟クラブでも会員による合唱を披露していただき温かいおもてなしをいただきました。当クラブからも恒例のコールグローリアの合唱を2曲披露しアンコールもいただきました。約2時間にわたり相互の懇親を深めることができ、来年の観桜夜間例会での再開を誓い合い帰途につきました。

翌日はRI第2840地区第1分区の第1回会長幹事会が中島ガバナー補佐と6クラブの会長幹事が出席して開催されました。今年度最初の会議でしたが第1分区のスケジュールを確認し、合同奉仕プロジェクトとして今年も学校フェスタの全クラブで協力することなどを申合わせました。

さらに翌日26日には第1回のVTT実行委員会が、この事業を実質的にやってく群馬大学教育学部の金澤教授、二神助教をお迎えし前橋文学館に有るレストラン風河で行われました。当日は事情で日程が急遽変更になり、同日商工会議所の納涼会があったので出席者は約半数に留まりましたが、小林国際奉仕委員会の小林幹昌会員に委員長をお願いし、国際奉仕委員会が中心になり、山田邦子会員、小林洋樹地区グローバル補助金委員などが補佐をする体制となりました。9月末から9名のモンゴルの教師などをお招きした時のスケジュールや、施設見学やもてなしの方策など協議しました。その後約1時間懇親会を行い事業の成功を誓いました。なんとか実行の目途が立って半ば安心いたしました。

又本日最後の炉辺会合がありますので楽しく語り合いましょう。

会長の時間 宮崎会長

次は会長の時間です。

27日の土曜日に私が関係している日本病院会の役員会があり、嵐でしたが出席しました。日本病院会というのは公立公的私的の病院長の集まりで、今年1月現在全国に8439の病院があるのですが、2840病院が参加しています。当クラブでも病院の会員は殆ど会員になっています。当日の協議は消費税問題でした。現在保険外診療は消費税がかかりますが保険医療にはかかっていません。消費税導入当時日本医師会を中心に

して医療界は保険診療は無税にすべきだと主張しようとなりました。病院は消費税を払いながら病院が薬や機械を買ったり、設備投資するときには消費税がかかっています。本来消費税は最終消費者が支払うべきところですが病院が負担しているわけです。これに対し厚労省はその分診療報酬で補填する仕組みになっています。しかし実際調べてみると病院の種類や規模によって負担が大きく異なっていることは以前から指摘されていました。つい先日ある協議会で厚労省が計算を間違っていて4年間で880億円を少なくしか出していなかったと明らかにしたのです。我々にとっては本当にひどい話と思いますが、これは医療界に関係ない方には興味ないでしょうからここまでします。

それに絡んで本日は診療報酬特に病院の診療報酬について簡単に仕組みについてお話しします。診療所については十分には知りませんが、今日はお話しませんが基本的には同じようなものです。

まず実は診療報酬という言葉は医療者の一部では不当だという意見の方もいます。通常報酬という労働の対価として支払われる額のことをいうので、診療報酬の引き上げという医師の取り分が増えるという印象を持たれる方もいらっしゃると思いますが、医療では医療保険によって支払われる診療費全体のことを言います。例えば院内で出す薬や材料も含まれます。そして最近では非常に高価な薬や材料があり、労働による部分よりずっと高額なことが多いのです。病院では給与も上がりますし、良い薬が出ると薬の値段も上がります。だからその分を支払いを上げていただかないと経営が成り立ちません。それで診療報酬の改定と言うことになるのですが、ご承知の通りこれは国で決めます。

この診療報酬は2年ごとに改定します。介護保険は3年ごとに改定します。それで6年毎に大きな改定となります。この引き上げはいつも大きな関心が集まります。最終的には総理と厚生労働大臣で大枠が決まります。この辺は国の財政状況を考え政治的に決まるので我々には関与の余地は殆どありません。現状GDPは大きく増えないのに年金を含めた社会保障費が増え国の財政が保たないということで病院の医療費の自然増を抑える政策が行われていますが、これを特に強力に行った時には医師が病院から逃げ出し医療崩壊が起きました。医療費の増加は昔は感染症を中心とした病気が多かったのですがこれが激減しがんや成人病など高齢によるものが増え、医療費は増えざるを得ません。これは自然増ということになりますが、その他に高価な抗がん剤や重粒子線治療など医療の高度化による増加がこれを上回っています。日本の保険制度は平等にこれらもカバーし世界でも類を見ないほどうまくいっているとされています。確かに私が医師になった50年ぐらい前は家族が病気になったので田んぼを一枚売ったとか言う話も聞いたことがありますが、今は保険診療に限っては3割以下の負担で、又高額療養費に負担の上限が有り誰でも高度の医療が受けられます。そして国が決めた引き上げ率に基づいて中医協（中央社会保険医療協議会）で個別の項目について細かな中身を協議します。概ね実態調査を行いエビデンスに基づいた議論をすることになっていますが、厚労省はこの議論を元に厚労省が適当と考える方向に誘導するために報酬を使っています。

会長の時間を終わります。有り難うございました。

幹事報告 温井幹事

- 1、本日、第4回炉辺会合が18:30より「ざくろ」で開催します。出席予定人数は25名です。
- 2、事務局の夏季休暇は、8月10日(金)～16日(木)までです。
- 3、8月14日(火)の例会は休会です。
- 4、地区より西日本豪雨被害義捐金募集のお願いが来ています。募金箱を回しておりますので1人当たり1,000円を目安にご寄附いただけましたら幸いです。ご協力お願いいたします。
- 5、明日から事務局員として、湯浅 佐江さんが勤務いたしますのでよろしく申し上げます。
- 6、水戸ロータリークラブ牧会長から前橋育英高校、甲子園出場の祝電が届きました。



副幹事報告

沼田RC

出席報告

会 員 数：120名
 { 出席者 89名
 { 欠席者 31名
 本日出席率：76.72%
 前々回訂正：71.55%

ニコニコBOX報告

- 林 清滋…国際ロータリー 2610地区職業奉仕研修セミナーよろしく申し上げます。
- 本田 博己…本日は2610地区から4名の皆様のご来訪を歓迎いたします。また、本日卓話で固い話をします。よろしく申し上げます。
- S A A委員会…来週のお昼はうなぎです。
- 廣瀬 信二…結婚記念日にキレイなお花をいただきありがとうございます。



会員卓話

「クラブ戦略計画」について 本田パストガバナー



※クラブ会報は会員の敬称は略させていただきます